

鉄道ピクトリアル

2021年9月号増刊 Vol.71 No.9 通巻No.990

<特集> 近鉄特急

■表紙 名阪特急80000系「ひのとり」……………焼田 健

東花園車庫 2021-6-20

キヤノンEOS5DsR EF16-35mm F4L 絞り f 11 タイム1/125 ISO100

■グラフ

近鉄特急2021 (1~6・123~129ページ)

藪下茂樹・焼田 健・井上英樹・千田正哉・足立鷹祐
岡田孝司・岡本文彦・山中 茂・遊川 清・土屋友成
……………館 利彦・柴田康敬・赤座安彦・森田 宏・轟木路一
大沼一英・伊藤義郎・池田嘉孝・松好弘明・和田京太
沼尾吉晃・川合弘晃・松本 威・戸塚光弘

思い出の近鉄特急'70~'90 (130~133ページ)

……………北村 博・辻阪昭浩・服部重敬・中村卓之・吉里浩一
三島達夫・阪本 直

近鉄特急車内総覧 (209~216ページ)……………構成: 焼田 健

*

近鉄特急 列車・車両 旧景……………構成: 編集部…153

高性能化前の大阪線特急 2200~2250系の時代……………写真: 高橋 弘…160

鳥羽線・志摩線の記録……………溝口登志裕…164

バンビマークを掲げた思い出の奈良線特急……………構成: 編集部…168

異色の特急車 680系・683系の足跡……………構成: 編集部…170

近鉄特急 切符・時刻表 etc. コレクション……………尾崎 幸弘…172

■本文

今月の話題: 近鉄特急……………編 集 部… 7

総説 近鉄特急……………森本 耕司… 8

近鉄特急 輸送・運転の現況……………中村 克秀… 17

近鉄特急の営業とサービス……………柳原 正夫… 26

新型名阪特急 80000系「ひのとり」構想からデビューまで……………深井 滋雄… 32

近鉄特急 車両の変遷と特徴……………奥山 元紀… 40

名阪間の旅客輸送量と近鉄名阪特急……………三木 理史… 58

名阪間路線の変遷と進化の軌跡……………武部 宏明… 65

近鉄特急 運転概史……………寺本 光照… 76

乗って楽しむ近鉄特急「ひのとり」「青の交響曲」「しまかぜ」「伊勢志摩ライナー」の

車内サービスを体験する……………山田 亮…102

「数字」から見た近鉄特急の話……………武部 宏明…112

近鉄特急の「行先表示板」ダイジェスト……………構成: 清水祥史…134

近鉄特急 乗車位置表示のバラエティ……………大沼 一英…143

近畿車輛で車両製造に携わった時代……………鹿島 雅美 聞き手: 林 基一…175

1950年代前後の近鉄特急をめぐる思い出……………藤井 信夫…185

名古屋線特急車モ6421・6431系の技術史……………澤内 一晃…194

近鉄特急車 ABFM 主制御装置について……………岡本 真和…200

近鉄特急 車両プロフィール2021……………林 基一…217

[近鉄特急 主要諸元表, 新製・廃車表, 編成・設備の変遷……………279]

後部車から……………295

ISSN0040-4047
Tetsudō pikutoriaru



カット: 松本一雄

近鉄特急

近畿、東海の2府3県に501.1kmの路線網を展開する近畿日本鉄道は、大手民鉄随一の路線規模を有し、通勤・通学、観光、都市間輸送など多彩な輸送形態が見られ、その鉄道事業は常に注目されている。そうした近鉄の鉄道事業における特徴の一つが、速達性と着席保証を備えた専用車両による多数の有料特急列車を設定し、その広範囲な運行形態とともに観光や都市間をはじめとした輸送サービスの展開であり、特急の運転は近鉄の企業イメージ形成にも、また収益面についても大きな役割を果たしてきた。近鉄沿線には大阪、名古屋の大都市、京都、奈良の観光都市、さらに伊勢志摩、吉野といったわが国数々の観光地を擁し、通勤輸送を含み、今日では需要に沿ったバラエティに富んだ特急列車が主要各線で行き交い好評を博している。

近鉄特急の運転は1947年10月に大阪と名古屋を結ぶ名阪間特急でスタート、以後2階建車両を組み込んで大きな話題となったビスタカーをはじめ数々の特徴を持った特急車両を導入してきた。観光や都市間輸送に基づいた特急車やネットワークをカバーする汎用性の高い特急車も積極的な開発を進め、1988年に名阪間に登場したアーバンライナー以降は近鉄特急の新たな時代が拓かれてきた感が強い。近年では、2012年に伊勢志摩への観光特急としてオールデラックス車両の50000系「しまかぜ」、南大阪線に2016年に投入された16200系「青の交響曲」は多大な注目を集めた。さらに2020(令和2)年には名阪特急用として、従来の近鉄特急車の価値をさらに高めた80000系「ひのとり」がデビューし、進化した新たな近鉄特急の姿を印象づけている。目下、コロナ禍で大変な日々が続いているが、一日も早く日常が戻り、魅力あふれる近鉄特急を楽しみたいものである。

TETSUDŌTOSHO KANKŌKAI
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

今月の話題